

私の留学体験記

広島県立呉宮原高等学校 1年 空 和花 (そら のどか)

留学期間 平成30年3月8日～平成30年3月21日 (14日間)

留学先 マウントアナンハイスクール (シドニー, オーストラリア)

オーストラリアでの生活を通して、たくさんのことを体験しました。

1日目にシドニーの中心部に行って昼ごはんのハンバーガーを食べました。ナイフとフォークを使って食べるほど大きかったです。ポテトもたくさん入っていておいしかったです。その後、学校に行きました。そこで日本・広島・呉・宮原についてのプレゼンをしました。私は、呉についてプレゼンしました。発表の最後に呉氏をプレゼントしたらとても喜んでくれてうれしかったです。そのプレゼンが終わった後、バディとホストファミリーを知らされました。私のバディは13歳だったけど、とても大人っぽかったです。その後、バディの家に行きました。初めは話すスピードが速くてしっかり聞き取れなくて困ったけれど、それにホストファミリーが気づいてゆっくり話してくれて、それからは会話が続いてうれしかったです。



2日目・3日目は休日だったので、いろいろなところに行きました。ショッピングが好きだったのでモールに行きました。オーストラリアで3番目に大きなモールで日本に売っていないようなものがたくさんありました。次の日はいろいろな種類のトランポリンが置いてある所に連れて行ってくださったり、オーストラリアで有名なビーチのボンダイビーチに行きました。波はとても高くて怖かったです。でも日本で味わえないことができ、いい経験になりました。この2日でたくさんの思い出ができました。4日目から学校が始まりました。バディのクラスの授業を受けました。最初は話すスピードや書くスピードに慣れなかったけど、徐々に慣れていくことができました。学校の生徒たちが日本語で声をかけてくれてとてもうれしかったです。私が驚いたことは、オーストラリアの学校は昼休憩が2回あることです。2回とも昼ごはんを食べます。それ用に昼ごはんも毎日多く入っていて、余ったフルーツは家で食べたりしました。日本と違うなと思いました。

最後の休日は、バディの兄弟のサッカーの観戦をしたり、家族へのお土産を買ったりしてゆったり過ごしました。とても居心地のいいステイ先でよかったです。2週間という短い期間だったけど、とてもいい体験ができてよかったです。いい学校といいステイ先でも恵まれた2週間でした。このいい体験ができたのも家族や先生方や旅行会社の方々のおかげです。ありがとうございました。